

仕様

PV入力	入力種類	形番によりグループ選択(熱電対、測温抵抗体、リニア)
	レンジ種類	入力種類/レンジ表参照
	入力サンプリング周期	500ms
制御出力	指示精度	±0.5%FS±1デジット
	制御方式	ON/OFF制御、時間比例PID、電流比例PID
	出力形式 (形番により選択)	・リレー出力:1c(SPDT) AC250V 3A ・電圧パルス出力:DC19V±15%、内部抵抗82Ω、許容電流 最大DC24mA ・電流出力:DC0~20mA、4~20mA (設定により変更可能)
イベント出力	出力点数	3点
	出力形式 種類	リレー出力 1a(SPST) PV、DEV、ループ診断、タイマ、ヒータ断線など 32種類
デジタル入力	入力点数	2点
	機能	オートマニュアル切替、RUN/READY切替、設定値切替、出力ラッチ解除 など18種類
CT入力	使用カレントトランス	最大2点入力 別売:φ5.8(形 QN206A)、φ12(形 QN212A)
通信	通信方式	RS-485(3線式)
	接続台数	最大31台
	通信速度	最大38,400bps
ローダポート	接続	専用ケーブル
	接続長	最大2m
一般仕様	使用周囲温度範囲	0~50°C
	使用電源電圧	AC電源モデル:AC100~240V 50/60Hz DC電源モデル:DC24~48V/AC24V、50/60Hz
	消費電力	AC電源モデル:12VA以下 DC電源モデル:7VA以下(AC24V) 5W以下(DC24~48V)
	適合規格	CEマーキング(EN61010-1、EN61326) cUL(UL61010-1)※形番による
	構造	IP66(前面部)
	質量	パネル取付タイプ:150g(専用取付器具含む) DINレール取付タイプ:200g(ソケット含む)

形番構成

I II III IV V VI VII (例) C15TR0TA0000			
I	基本形番		
II	取付方法		
III	制御出力		
IV	PV入力		
V	電源電圧		
VI	付加機能		
VII	追加処理		
内容			
C15	デジタル指示調節計		
T	パネル埋込形		
S	ソケット取付形		
*4	出力1	出力2	
*2	RO	リレー	なし
	VO	電圧パルス	なし
*1	VC	電圧パルス	電流
*1	VV	電圧パルス	電圧パルス
	CO	電流	なし
*1	CC	電流	電流
	T	熱電対入力	
	R	測温抵抗体入力	
	L	直流電圧/電流入力	
	A	AC100~240V 50/60Hz	
	D	DC24~48V/AC24V、50/60Hz	
	00	なし	
	01	イベント出力3点	
	02	イベント出力3点、CT入力2点、DI 2点	
	03	イベント出力3点、CT入力2点、RS-485	
	04	イベント出力独立2点	
	*1 *3 05	イベント出力独立2点、CT入力2点、DI 2点	
	*1 *3 *5 06	イベント出力独立2点、CT入力2点、RS-485	
	O□*	なし	
	D□*	検査成績書付	
	Y□*	トレーサビリティ証明対応	
		*対応規格	
		□=0:CEマーキング	
		□=A:CEマーキング、cUL	

*1:形 C15Sでは選択できません。
*2:形 C15Sの場合は、1a接点のみとなります。
*3:カレントトランスは別売です。
*4:ソケットは別売です。
*5:DCモデルでは選択できません。
※韓国Sマークの認証形番については、弊社販売員にお問い合わせください。

ご注文・ご使用に際しては、下記URLより「ご注文・ご使用に際してのご承諾事項」を必ずお読みください。
<https://www.azbil.com/jp/product/factory/order.html>

●SDCは、アズビル株式会社の商標です。
●その他本文中に記載している製品名、機種名、社名は、各社の商標または登録商標です。

アズビル株式会社

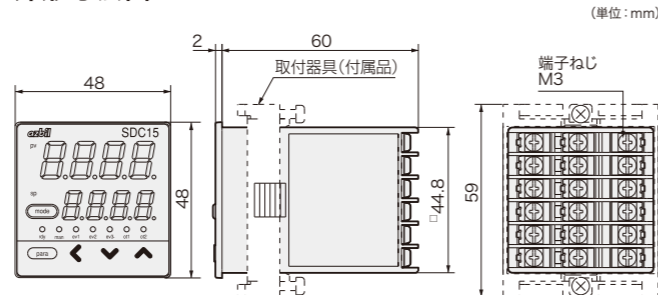
アドバンスオートメーションカンパニー

本社 〒100-6419 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
北海道支店 ☎(011)211-1136 中部支社 ☎(052)265-6247
東北支店 ☎(022)290-1400 関西支社 ☎(06)6881-3383~4
北関東支店 ☎(048)621-5070 中国支店 ☎(082)554-0750
東京支社 ☎(03)6432-5142 九州支社 ☎(093)285-3530

製品のお問い合わせは...
コールセンター: ☎0466-20-2143

初版発行:2003年 10月-KC
印刷:2022年 8月(第17版)-SO

外形寸法図



入力種類/レンジ

センサ	センサタイプ	レンジ	センサ	センサタイプ	レンジ
熱電対	K	-200~+1200°C	測温抵抗体	Pt100	-200~+500°C
		0~1200°C		JPt100	-200~+500°C
		0.0~800.0°C		Pt100	-200~+200°C
		0.0~600.0°C		JPt100	-200~+200°C
		0.0~400.0°C		Pt100	-100~+300°C
		-200.0~+400.0°C		JPt100	-100~+300°C
		0.0~800.0°C		Pt100	-50.0~+200.0°C
		0.0~600.0°C		JPt100	-50.0~+200.0°C
		-200.0~+400.0°C		Pt100	-50.0~+100.0°C
		0.0~600.0°C		JPt100	-50.0~+100.0°C
		0.0~200.0°C		Pt100	0.0~200.0°C
		0~1600°C		JPt100	0.0~200.0°C
		0~1600°C		Pt100	0~500°C
		0~1800°C		JPt100	0~500°C
リニア	Pt100	0~1300°C	リニア	0~1V	-1999~+9999の 範囲でスケールリング (小数点位置可変)
		0~1300°C		1~5V	
		0~1400°C		0~5V	
		0~2300°C		0~10V	
		0~1900°C		0~20mA	
		-200.0~+400.0°C		4~20mA	
		-100.0~+800.0°C			

※日熱電対の精度は、260°C以下±5%FS、260~800°C±1%FSです。
※小数点表示のあるレンジは、小数点以下一桁表示します。

■入力センサの規格について

- 熱電対 K、J、E、T、R、S、B、N: JIS C 1602-1995 PL II: Engelhard Industries資料(ITS90)
WR5-26: ASTM E988-96 (Reapproved 2002) DIN U, DIN L: DIN 43710-1985
- 測温抵抗体 Pt100: JIS C 1604-1997 JPt100: JIS C 1604-1989

ソフトウェア(別売)

形番	品名・仕様
SLP-C35J50	スマートローダパッケージ(ローダケーブル付)

オプション部品(別売)

形番	品名・仕様
81446898-001	端子カバー
81446391-001	専用ソケット(形 C15S用)
QN206A	カレントトランス(5.8φ)
QN212A	カレントトランス(12φ)
81446442-001	専用ハードカバー
81446443-001	専用ソフトカバー
81446403-001	取付器具(形 C15T付属品、形 C15Sにも使用可)

[ご注意] この資料の記載内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
本資料からの無断転記、複製はご遠慮ください。

ご利用は下記または弊社事業所までお願いします。



デジタル指示調節計 SDC

形 C15



全世界で100万台以上の実績と信頼性。

多様な装置に適した3種類のオートチューニングで、制御性の向上を実現。

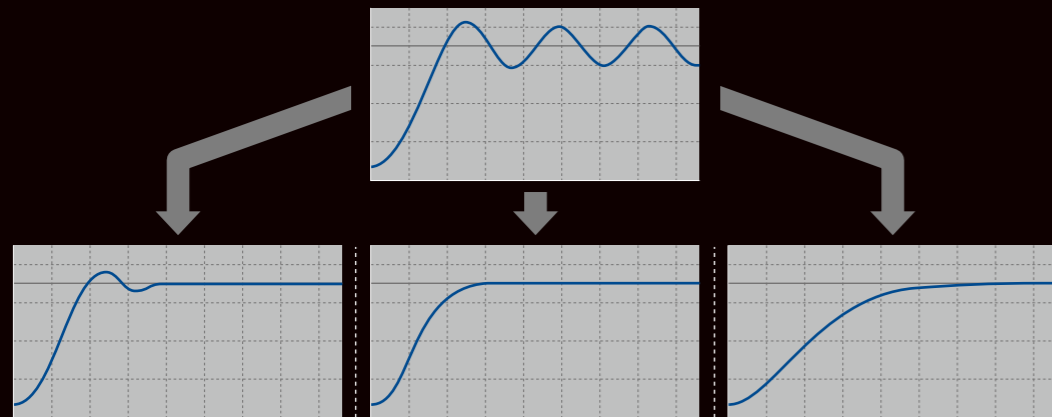
アズビル株式会社

簡単で使いやすい汎用調節計

簡単な設定でヒータ制御が可能です。パソコンローダを使えば、制御の状態を簡単に確認することができます。

01 選べる3つのオートチューニング

即応性や安定性など、装置に求められる要求に応じてオートチューニングを使い分けることができます。



—— 即時 ——

—— 標準 ——

—— 安定 ——

対象装置例



〈即応型オートチューニング〉
ボンダー、リフロー、包装機



〈標準型オートチューニング〉
洗浄機、食品機械、チラー



〈安定型オートチューニング〉
真空炉、燃焼炉、電気炉

02 パソコンローダ

パラメータ設定時、試運転調整時、トラブル・交換時の動作確認など、さまざまなシーンで活用できます。



設定画面



モニタ画面

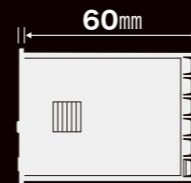
05 見やすい大型高輝度表示

SP、PVの表示は高輝度で見やすく、RUN/READY状態、イベント出力、制御出力状態もLEDランプで表示します。動作状態が一目でわかります。



06 コンパクトボディ

小さな装置でも安心して使用できる奥行き60mmのサイズです。



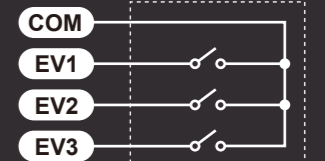
03 豊富なイベント種類、最大3点の接点出力

豊富なイベント種類を装備しています。また、最大3点の接点出力が可能です。

■ イベント種類

- 〈ループ診断3種〉〈測定値(PV)上限・下限・上下限〉
- 〈設定値(SP)上限・下限・上下限〉
- 〈測定値(PV)偏差上限・下限・上下限〉
- 〈ヒータ断線(3相用2点検出対応)〉 など

■ EV出力3点



■ ループ診断イベント

ループ診断イベントは、測定値の変化量に制御量を考慮したイベントを設定できます。また、検出タイプは3種類装備し、ヒータの断線やソリッドステートリレー(SSR)の短絡故障、温度センサの抜けや未挿入などの検出が可能です。

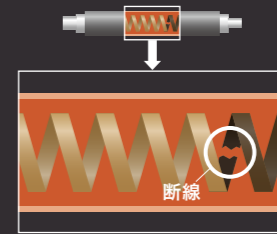
短絡故障



内部素子のショート

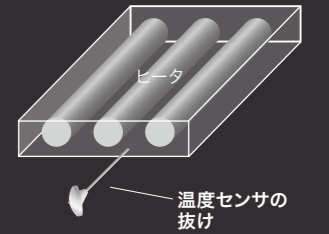
SSR

ヒータ断線



断線

温度センサ抜け/未挿入



温度センサの抜け

04 イベントコンフ機能



イベントコンフ機能を搭載。内部にイベントを5点装備し、演算後、3点のイベント接点に割り当てが可能です。これにより、イベント接点出力用の配線を削減できます。

計装ネットワークモジュール スマート・デバイス・ゲートウェイ※ 形 NX-SVG

形 NX-SVGはイーサネット、RS-485に接続されたデバイス間のデータリンクを通信プログラムレスで実現するマルチベンダーIoTゲートウェイです。形 C15と組み合わせて使用することで、装置の開発期間を大幅に短縮します。

※ 各種制御デバイス間の情報連携をプログラムレスで実現し、開発作業をスマート化することができる通信ゲートウェイのこと



各社PLC / 各社CNC

形 NX-SVG

デジタル指示調節計

インバータ / 電力量計